



# エスペランサ通信

vol.52  
1月号

平成30年1月15日



明けましておめでとうございます。新年第一号のエスエ通信です。

残りあと僅かとなった平成という時代に想いを馳せながら

今年一年を過ごして行きたいものですね。



## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。年末に発表された、昨年を表す漢字は「北」で、昨年はいろいろな物騒なニュースも多くハラハラさせられましたがおかげさまで無事、新年を迎えることができました。

さて老人保健施設エスペランサは平成十二年に介護保険制度が始まった年に誕生し、今年創立十八年目に入ります。介護保険設立の趣旨は、それまで家族の誰かが自分を犠牲にして当たってきた介護を社会全体で担おうというすばらしいものでしたが、社会の高齢化のスピードがどんどん加速し、医療・介護費の膨張もあり、老人保健施設を取り巻く状況は年々厳しくなっております。

団塊の世代が七十五歳以上となる二十五年を見据えて、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を国は急いでいます。

老人保健施設も本来のリハビリ施設としての役割と、在宅生活を支えるという役割をしっかりと果たせるように、どこにいてもいつでも相談にのっていただけるような、地域での介護の中心になれる施設を目指していきたいと思っております。利用者の皆様が生き生きとした生活を送り、少しでも機能を取り戻せるよう、職員一同、力を合わせて頑張っていきたいと思っておりますので、今年もこれまで同様にどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

介護老人保健施設エスペランサ  
施設長 古瀬明子

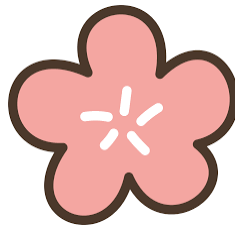


十二月二十五日(月)ハイカラ小学生の皆様が来て下さいました。「ゆきやこんこ」や「ソーラン節」など色んな曲を可愛い振付と共に歌って下さいました。「えんやーさっさ」の掛け声と共に利用者様と一緒に網にかかった魚をひいたりと微笑ましい場面もみられました。そして、何といっても可愛かったのがハイカラ小学生によるファッションショー！ご自身で選んだ衣装を利用者様の前で披露して下さいました。ドレス姿や警察官の制服など可愛い衣装からかっこいい衣装まで素敵なショーに利用者様も笑顔で鑑賞しておられました。ハイカラ小学生にたくさんパワーをもらいたい思い出に残るクリスマスになったかと思ひます。ハイカラ小学生の皆様、本当にありがとうございます。



エスペランサのクリスマス会が各階で開催されました。今年は秋祭りが中止となり利用者様が残念な思いをされていた事もあり例年以上に楽しんで頂きたく力を入れて取り組みました。

スタツフのコスプレに大爆笑が起こったり、体を張った出し物にハラハラドキドキの表情を浮かべられたり、クリスマスソングを歌う場面では元氣よく大きな声で合唱されたりとおおいに盛り上がりました。もうひとつのお楽しみ食事に关しては各階で考えたメニューを提供し「良いにおい」、「おいしそう」と喜んで召し上がられ「おいしい、おいしい」と言って頂けてスタツフも思わずホッとする一幕もありました。「おかわりありますよ」との声掛けには次々に「欲しい」、「私も」とほとんどの方がおかわりされていました。ラストはサンタクロースからのプレゼントと記念撮影で皆様すぐに袋を開けられて喜んでおられました。お腹も一杯、笑顔も一杯の楽しいクリスマス会でした。来年以降の開催も楽しみにですね。



## 1月の上映会予定♪

1月7日(2階)「幸福の黄色いハンカチ」  
1月21日(3階)「名犬ラッシー」

を上映予定です。



来年2月の催事の予定です\*都合により変更もあり

2月6日(火) 工作クラブ  
2月7日(水) 書道  
2月14日(水) ほのほの(絵本)  
2月20日(火) ほのほの(絵本)  
2月22日(木) 生け花クラブ  
2月23日(金) 傾聴

